バレーボール

バレーボール指導者

吉原 知子 Tomoko Yoshihara

生年月日：1970 年 2 月 4 日
出身地　：北海道雨竜郡妹背牛町
出身校　：妹背牛商業高等学校→筑波大学大学院

オリンピアン

講 演　トークショー　イベント　クリニック
メディア出演　司 会　解 説　コラム

PROFILE

日本人初のプロバレーボール選手として海外リーグでのプレー経験を持ち、国内で所属した全てのチームで優勝した華やかな実績から「優勝請負人」と呼ばれた。アテネ五輪世界最終予選では、「最後の切り札」として 7 年振りに全日本女子代表に招集され、主将に抜擢される。「闘将」の異名で知られ、精神的支柱としてチームを牽引、途切れた五輪出場の歴史を復活させた。引退後、指導者を目指して筑波大学大学院で体育学修士課程を修了。試合解説やクリニックの活動と並行して、大東文化大学講師も務めた。また、V リーグ初の女性理事に就任。引退から 9 年後の 2015 年に JT マーヴェラスの監督としてバレー界に本格復帰した。2016 年、就任 1 年目で V プレミアリーグ昇格、黒鷲旗は 2016 年、2018 年と優勝という成績を収めた。そして 2019 年、就任 5 年目にリーグ優勝を成し遂げ、その後 2 連覇にチームを導いた。2024 年 5 月に 9 年間務めた JT マーヴェラスの監督を退任した。常にチームをリーグ上位に導き、指導者としての評価も高い。